

## 第5章 明治以降の文法史

1

## ●大槻文法

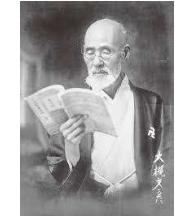
大槻文彦  
(1847-1928)

・代表的な著作:『広日本文典』(1897)

・日本語を8つの品詞に分類

名詞・動詞・形容詞・副詞・接続詞

感動詞・助動詞・豆爾乎波(てにをは)



by Wikipedia

2

●山田文法

・代表的な著作:『日本文法論』(1908)

・日本語を4つの品詞に分類  
体言、用言、副詞、助詞

・観念語／関係語（学校文法の自立語／付属語）

事柄の表現 (命題)	陳述
---------------	----

山田孝雄  
(1873~1958)

by Wikipedia

3

●松下文法

・代表的な著作:『改撰標準日本文法』(1928)

・言語の単位

①原辞(形態素) ②詞(語) ③断句(文)

・助詞、助動詞を「詞(語)以下の存在」であるとした  
例)「本を」「書かせる」→それぞれ一つの「詞」

松下大三郎  
(1878~1935)

by 蒲田市立図書館 HP

4

1

## ●橋本文法

橋本進吉  
(1882~1945)



by 近代日本人の肖像

- ・代表的な著作:『国語法要説』(1934)

- ・**詞／辞** (学校文法の自立語／付属語)
- ・**「文節」**という概念を提唱
- ・**学校文法の基礎**となっている

5

時枝誠記  
(1900~1967)



by 広辞苑無料検索

## ●時枝文法

- ・代表的な著作:『国語学原論』(1941)

- ・**「言語過程説」**

⇒言語は、話し手の表現行為として、また、  
聞き手の理解行為として成立する、とした

- ・**文の構成要素を詞と辞に分けた**

**詞:** 陳述(モダリティ)を含まない要素

**辞:** 事柄に対する、話し手の直接的な表現

6

## ●三上文法

三上章  
(1903~1971)

by くろしお出版



代表的な著作

①『現代語法新説』(1953)

⇒新たな動詞の分類を発表:「能動詞」「所動詞」

②『象は鼻が長い』(1960)

⇒「主語廃止論」

8

**能動詞** ⇒

**所動詞** ⇒

**所動詞の例)**

ある、似合う、起る、異なる、伝わる、  
見える、聞こえる、要る、似る、可能動詞(読める、話せる)

⇒

16

16

2

## 主語・主題・主格

20

**主語:**

基本的に「ガ格」で示す

**主題:****主格:**

「ガ格」とも

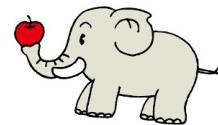
※ただし「ガ格」がいつも主語を表すわけではない

例) これがほしい。お茶が飲みたい。⇒「が」は、対象格

21

「象はりんごを食べた。」

⇒



「りんごは象が食べた。」

⇒

22

「象は 鼻が 長い。」

⇒



「主語廃止論」 by三上章

- ・「主語」という言葉の使用を廃止すべき
- ・日本語の文につき、「主語-述語」という関係ではなく、「題目(主題)-叙述(解説)」という関係に注目すべき

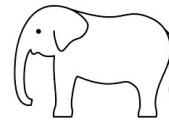
23

3

●草野清民 (1869-1899)

「象は 体(が) 大なり。」 ⇒ 総主構文  
総主 部分主

総主: 文全体の主題 部分主: 主題の一部分



「酒は 我 飲ます。」

総主 部分主

⇒ 強調のために倒置になっているだけ

「我」は「酒」の一部ではない

「私は酒を飲みません」→「酒は、私は飲みません。」



24

<題述文>「題述文と存現文」佐治圭三 ※整理ノートP41

「主題」とそれに対する解説から成る文

●題述文の分類

1. 顕題文

主題が顕著に現れている文

例) あれは富士山だ。

2. 転位陰題文

主題を示す語句が叙述部の中に含まれているために、主題を顕在化させない文

例) (富士山は)あれが富士山だ。

3. 状況陰題文

その場の状況が主題であるために、言い表されるのが普通であるという文

例) 「雨が降ってきたようだ。」

26

## 主題「は」に関する構文

28

### 「AはBがC(だ)」構文

①

「象の 鼻が 長い。」 ⇒ 「象は 鼻が 長い。」

「彼女の 髪が きれいだ。」 ⇒ 「彼女は 髪が きれいだ。」

「この服の デザインが おしゃれだ。」  
⇒ 「この服は デザインが おしゃれだ。」

4

29

②

「新潟県産の **日本酒** が おいしい。」  
 ⇒ 「**日本酒は** 新潟県産 **が** おいしい。」

「鎌倉の **大仏** が 有名だ。」 ⇒ 「**大仏は** 鎌倉 **が** 有名だ。」

30

③

「香川県が **うどんの 本場** だ。」  
 ⇒ 「**うどんは** 香川県 **が** 本場だ。」

「ステーキが **この店の 名物** だ。」  
 ⇒ 「**この店は** ステーキ **が** 名物だ。」

「イギリスが **ラグビーの 発祥地** だ。」  
 ⇒ 「**ラグビーは** イギリス **が** 発祥地だ。」

31

## 主題の「は」に関する他の構文

●

「**川端康成** が 『雪国』 を 書いた。」  
 ⇒ 「『雪国』 を 書いたのは、**川端康成** だ。」

「**田中君** が コピー機 を 壊した。」  
 ⇒ 「コピー機 を 壊したのは、**田中君** だ。」

32

5